

## 秦野市情報化推進委員会令和2年度第2回会議（会議概要）

日 時	令和2年12月17日（木）午前10時～午前11時10分	
会 場	教育庁舎大会議室A B（教育庁舎3階）	
出 席 者	委員	浅川委員、貝瀬委員、熊谷委員、佐藤委員、高橋委員、長瀬委員、山口委員、吉田委員（8名中8名出席）
	事務局	船村情報システム課長、坂本課長代理（ICT推進担当）、前田課長代理（情報システム担当）、大野主事、関根主事補
議事内容	1 開会 2 議題 (1) これまでの検討経過について <b>資料1</b> (2) 「（仮称）はだのICT活用推進計画」の計画素案について <b>資料2</b> 3 閉会	

次 第	会 議 概 要
開 会	（課長代理（ICT推進担当）） ・ 会議出席へのお礼
あいさつ	（情報システム課長） ・ あいさつ
資料確認	（課長代理（ICT推進担当）） ・ 配布資料の確認 ・ 議事録署名の確認 以下、浅川会長が議長となり議事を進行
議題1	これまでの検討経過について （事務局） ・ これまでの検討経過について資料1に基づき説明
議題2	「（仮称）はだのICT活用推進計画」の計画素案について （事務局） ・ 「（仮称）はだのICT活用推進計画」の計画素案について、資料2-1、2-2に基づき説明。

次 第	会 議 概 要
	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別施策 1-1-(1) 「各種手続のオンライン化の推進」について、評価指標は手続数と申請件数のいずれか。</li> <li>・ 個別施策 2-5-(1) 「職員の ICT 活用スキル向上」について、本来の趣旨からすると職員のスキル向上を測る指標とすべきと思うがどうか。</li> </ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別施策 1-1-(1) 「各種手続のオンライン化の推進」の評価指標は、オンライン化する手続数としている。</li> <li>・ スキル向上の効果測定については、アンケートや資格の取得等いくつか考えられるが、御意見を踏まえ今後検討したい</li> </ul> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ デジタルデバインド対策の対象には、身体・知的・精神等の障害者も含まれるのか。</li> <li>・ 個別施策 1-3-(3) 「公衆無線 LAN (Wi-Fi) 環境の整備・拡充」について、拡充施設の想定はどのようなか。また、民間施設等への導入予定はあるのか。</li> </ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 御意見のとおり、そのような方も含むものと考えている。</li> <li>・ 現時点では具体的な拡充対象施設は検討していない。施設利用者のニーズ等を調査したうえで検討を進めたい。</li> </ul> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 基本方針 1 「市民にとって便利でやさしい ICT 活用の推進」について、事業推進計画に「地域における ICT 活用の支援を推進します。」とあるが、自ら推進するのか、支援・サポートをするのか、文章表現上わかりづらいと思うがどうか。</li> </ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 御指摘の事業推進計画の中は、本市が自ら推進するものと他の団体等を支援するものの双方が含まれる。御意見を踏まえ、わかりやすくなるよう表現を検討したい。</li> </ul> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別施策 1-2-(4) 「学校における ICT 教育の環境整備」について、デジタル教科書に関する取組を含むことはでき</li> </ul>

次 第	会 議 概 要
	<p>ないか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>個別施策 2-1-(5) 「児童相談システムの充実」について、児童相談システムの取組は学校も巻き込んだ形で推進してほしい。</li> <li>個別施策 1-2-(1) 「SNS等による情報発信」について、それぞれのSNSの特性に合わせた活用の仕方が必要と考えるかどうか。また、評価指標の数値が低いのではないか。</li> </ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>デジタル教科書の取組について、御指摘の個別施策に含むことができるか、主管課に確認したい。</li> <li>学校との連携の取組について、御指摘の個別施策に含むことができるか、主管課に確認したい。</li> <li>SNSの特性に合わせた活用については主管課において取り組んでいるところと認識している。個別施策の内容に反映できるか、評価指標の根拠と合わせて、主管課に確認したい。</li> </ul> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>評価指標の根拠について、計画に記載するべきだと思うかどうか。</li> </ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全体を通して見直しを図り、可能なものは根拠を記載するようにしたい。</li> </ul> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本計画の基本理念について、資料1「これまでの検討経過」の中で説明があったが、前回会議の内容から今回会議の案に至った理由について伺いたい。</li> </ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本計画の基本理念については、資料2-1の20ページに記載しているとおおり、「市民と行政の未来をつなぐ、ICT・データの有効活用」とさせていただいた。これまでいただいた御意見を踏まえ、改めて計画の在り方について検討を行い、行政手続のオンライン化をはじめとしたICTを活用して、市民と行政、行政運営において、情報やコミュニケーションをつなぐという視点に基づき変更したものである。</li> </ul>

次 第	会 議 概 要
	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 前回会議での案では、基本理念に新たな都市像が入っていたと思う。基本理念のサブタイトルに新たな都市像を加えることはできないか。</li> </ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 御意見を踏まえ、検討したい。</li> </ul> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別施策 1－2－(3) 「秦野市自治会連合会ホームページの導入」について、市の事業として表現を整理したほうが良い。市民活動支援課が自治会連合会事務局となっていることから、市の役割が不明確になっている。</li> <li>・ 一部自治会において、民間企業と連携した SNS の実証実験が行われている。個別施策 1－2－(1) 「SNS 等による情報発信」に取組が位置付けられるものかと思うが、その記載がない。SNS に限らず、秦野市と民間企業の連携事業により取組を計画に位置付けることができないか。</li> </ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 御指摘の個別施策の表現については、御意見を踏まえ、主管課と検討したい。</li> <li>・ 民間企業との連携事業については、本計画に限らない複数の所管にまたがっているものである。そのため、連携事業というかたちで本計画に掲載可能か含め検討する必要があると考えている。</li> </ul> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別施策 2－5－(1) 「職員の ICT 活用スキル向上」について、職員だけでなく、市民に対しても、公民館単位で ICT に関する講座を実施できないか。</li> </ul> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自治会についても同じ意見である。</li> </ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 一部公民館では既に同様の講座を実施しているところもあると認識している。本計画における位置付けについては、今後、主管課と検討を続けたい。</li> </ul> <p>(議長)</p>

次 第	会 議 概 要
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民向け講座については、例えばWEB会議の開催等、目的を絞って講座を開くような手法が良いと考える。</li> </ul> <p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別施策2-2-(1)「文書管理システム及び電子決裁の導入」について、紙の削減量を評価指標としているが、実際のところ、電子決裁による紙の削減量は限られており、会議資料や添付資料のペーパーレス化の方が紙の削減には効果が高い。この個別施策の趣旨からすると、どれだけ電子決裁されたかという、電子決裁率を評価指標に加える方が適切だと考えるがどうか。</li> <li>・ 個別施策2-3-(1)「テレワーク勤務制度の推進」について、テレワーク用PCの稼働率50%としているが、今後需要が増え追加調達などにより母数が増減した場合、割合が変化する可能性がある。使用回数とするなど、評価指標を見直した方が良い。</li> </ul> <p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 御指摘のそれぞれの個別施策について、御意見を踏まえ、主管課と検討したい。</li> </ul>
閉 会	<p>(課長代理 (ICT推進担当))</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議参加のお礼及び閉会のあいさつ</li> </ul> <p>午前11時10分 終了</p>